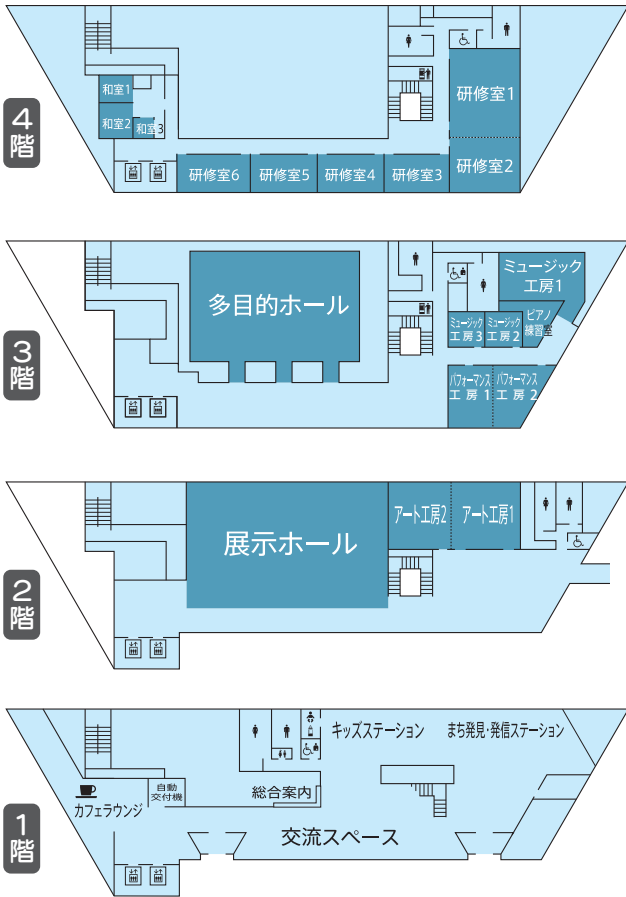


# 交流館フロアマップ



完成間近！(5月24日、和洋高校から)



にぎわい交流館AUの  
利用予約を受け付け中！

7月21日(土)、中通にオープンする  
「にぎわい交流館AU(あう)」の展  
示ホール、多目的ホールなどの施設  
の予約登録を受け付けています。  
7月4日(水)までと5日(木)から受付  
窓口が違いますのでご注意ください。

問い合わせ

まちづくり整備室

☎(06)2156

	名称	①9:00~12:30 ②13:30~17:00	③18:00~21:00	④21:30 ~深夜0:00	収容人数	おもな利用目的
4階	研修室1	3,800円	3,300円	2,700円	50人	研修、 ミーティング
	研修室2	2,200円	1,800円	1,500円	25人	
	研修室3・5・6	1,400円	1,200円	1,000円	25人	
	研修室4	1,200円	1,000円	900円	25人	
	和室1・2	450円	390円	320円	各8人	
和室3	240円	210円	170円	4人		
3階	多目的ホール	14,000円	12,000円	10,000円	250~300人	演劇、講演会
	ミュージック工房1	1時間につき810円			30人	音楽練習、ライブ
	ミュージック工房2・3	1時間につき210円(工房3は220円)			各5人	音楽練習
	パフォーマンス工房1・2	1時間につき460円(工房2は470円)			各10人	ダンス練習
	ピアノ練習室	1時間につき210円			2人	ピアノ練習
2階	展示ホール	14,000円	12,000円	10,000円	200~300人	展示、講演
	アート工房1	2,600円	2,300円	1,900円	25人	芸術作品の制作、 指導講習
	アート工房2	2,400円	2,100円	1,700円	25人	
屋外	にぎわい広場(全面)	3,300円	2,800円	2,300円	約1,000人	コンサートなど 各種イベント
	にぎわい広場(半面)	1,500円	1,300円	1,100円	約500人	

\* 営利目的で利用する場合はこの表の2倍の金額です。

申し込み日で  
受付窓口が  
違うぞー！



エリアなかいち  
キャラクター「与次郎」

## 7月4日(水)までの窓口

1 まちづくり整備室(市役所  
3階)の窓口でお申し込みく  
ださい。受け付けは平日の  
午前9時~午後5時です。  
なお、事前に電話で空き  
状況をご確認ください。  
☎(06)2156

\* 7月23日(月)から12月31日  
(月)までの利用のみ予約で  
きます。

## 7月5日(木)からの窓口

2 あきたまちづくり共同企  
業体(中通一丁目4-3なか  
いち商業棟2階)にお越しに  
なり、お申し込みください。  
受け付けは平日の午前9時  
~午後5時です。

なお、事前に電話で空き  
状況をご確認ください。  
☎(874)7500

\* 予約できる期間は、展示  
ホールと多目的ホール、  
にぎわい広場は利用日の  
1年前から7日前まで。  
それ以外は6か月前から  
利用日の前日までです。

\* 7月21日のオープン後は、に  
ぎわい交流館の窓口とホーム  
ページで受け付けます。



市では、岩手県野田村での現地調査で放射性セシウムが検出されなかった震災がれき(災害廃棄物)の試験溶融を行いました。

## 震災がれきの試験溶融／結果は今のところ 安全性に問題なし

東日本大震災により岩手県野田村で発生したがれきを溶融処理したときの安全性を確認するため、市では5月19日～22日に試験溶融を行いました。河辺豊成の総合環境センターに搬入したがれきは4日間計271.51ト。一般の家庭ごみ1,631.93トと混ぜて溶融しました。

試験後の空間放射線量率と放射性セシウム濃度は次のとおりで、いずれも問題はありませんでした。今後判明するダイオキシンやPCB(ポリ塩化ビフェニル)などの測定結果は広報あきた、市ホームページで公表します。

**震災被災地のがれきの受け入れ処理について**  
 …環境都市推進課 ☎(863)6632  
**試験溶融について…総合環境センター** ☎(839)4816  
<http://www.city.akita.akita.jp/city/ev/cp/saigaihaikibutu.htm>

### 空間放射線量率(マイクロシーベルト/時)

総合環境センターとその周辺の空間の放射線量を測定しました。試験溶融前と数値に差はなく、問題ありませんでした。



がれきを積んだ車両を測定

	5月10日	18日	19日	20日	21日	22日	29日
周辺地域 12か所	0.04 ~0.06	0.04 ~0.07	0.04 ~0.06	0.04 ~0.06	0.04 ~0.06	0.04 ~0.06	0.04 ~0.07
敷地境界 4か所	0.04	0.05 ~0.06	0.04 ~0.05	0.05 ~0.06	0.05	0.04 ~0.06	0.04 ~0.05
がれき 搬入車両		0.03 ~0.04	0.03 ~0.04	0.03 ~0.04	0.03 ~0.04		

\* 秋田県内の地上高さ1mの通常時の数値は0.03~0.09。



総合環境センターに運び込まれたがれき(5月19日)

### 放射性セシウム濃度

溶融処理により発生したガスや灰、排水などに含まれる放射性セシウム134と137を測定しました。ほとんどの項目で測定器が検出できる下限値(※)を下回り(不検出)、検出された数字(134と137の合算)も安全基準を下回りました。

放射性セシウムと同じく原子炉で発生する放射性物質“放射性ヨウ素”は、すべて不検出でした。

※下限値について詳しくは市ホームページをご覧ください。

	ベクレル/m <sup>3</sup> (N)		
	5月10日	5月19日	5月21日
排ガス(1号炉)	不検出	検査中	不検出
排ガス(2号炉)	不検出	(H24.6.1現在)	不検出

\* 国の埋め立て基準濃度は8,000ベクレル/kg以下、スラグとメタルの安全の目安は100ベクレル/kg以下

	ベクレル/kg			
	5月10日	5月20日	5月21日	5月22日
飛灰	74	100	50	62
スラグ	不検出	不検出	不検出	不検出
メタル	不検出	不検出	不検出	不検出

	ベクレル/kg			
	5月10日	5月20日	5月21日	5月22日
高度排水処理施設放流水(※1)	不検出	不検出	不検出	不検出
無機排水処理施設放流水(※2)	9.1	10.6	9.6	8.1
末端放流水(※3)	不検出	不検出	不検出	不検出
排水処理施設付近の地下水	不検出	不検出	不検出	不検出
末端放流水溝付近の地下水	不検出	不検出	不検出	不検出
岩見川の水(上流)	不検出	/		不検出
岩見川の水(下流)	不検出			不検出
岩見川川底(上流)	不検出			6.4
岩見川川底(放流口)	不検出			不検出
岩見川川底(下流)	5.9			不検出

\* 最大値の10.6ベクレル/kgでも国の安全目安の14%

※1 埋め立て地から出てきた水を処理したもの

※2 飛灰を洗った後、重金属や塩類を除去したもの

※3 環境センターから岩見川へ流す水すべてを合わせたもの



### シーベルトとベクレル、放射線と放射能って?

放射線とは放射性物質が放出するエネルギーのことで、放射線を出す能力を放射能といいます。シーベルトとベクレルは、その単位です。

シーベルト▶放射線の人体への影響を表す単位

ベクレル▶放射線を出す能力の強さを表す単位



放射性物質

放射線を出す強さ(ベクレル)



電球

光を出す強さ(ワット)

放射線

放射線量(シーベルト)

光

明るさ(ルクス)

電球から近いと明るい、遠いと暗いのと同じで、放射線も放射性物質からの距離で量(シーベルト)が変わります。

